

図3は海側より新設の道路側（人の立っている所とその後にあるガードレールのついた2本の道路線）を望む。現在も仕上げの為の工事はなお続けられており、各所にゴミが散乱している。これは波や風の為もあるが、人為的なものが大きいであろう。かたまっている所はネコノシタの群落。

【その2 本田山湿原の崩壊】

北蒲原郡豊浦町を月岡温泉に入る手前で右に折れると本田山に達する。ここは今温泉リゾート地としてゴルフ場造成の真っ最中で、既にかなり工事が進んでいる。公示によれば1989.11.4 県より許可、開発主体大成建設ほか。開発期間1989.12.10～1993.6.30、面積約66ヘクタールとあるから大体半ばにかかった所といえる。

工事は月岡側と瀧澤側と両方から進められており、かの貴重な本田山湿原も目茶苦茶と成り果てた。（らしい というのは区域内立入り禁止であるので表立って入れないが、周囲の状況から明白である。）また瀧澤の落葉広葉樹林（自然環境保全候補地）も当然影響を受けることであろう。

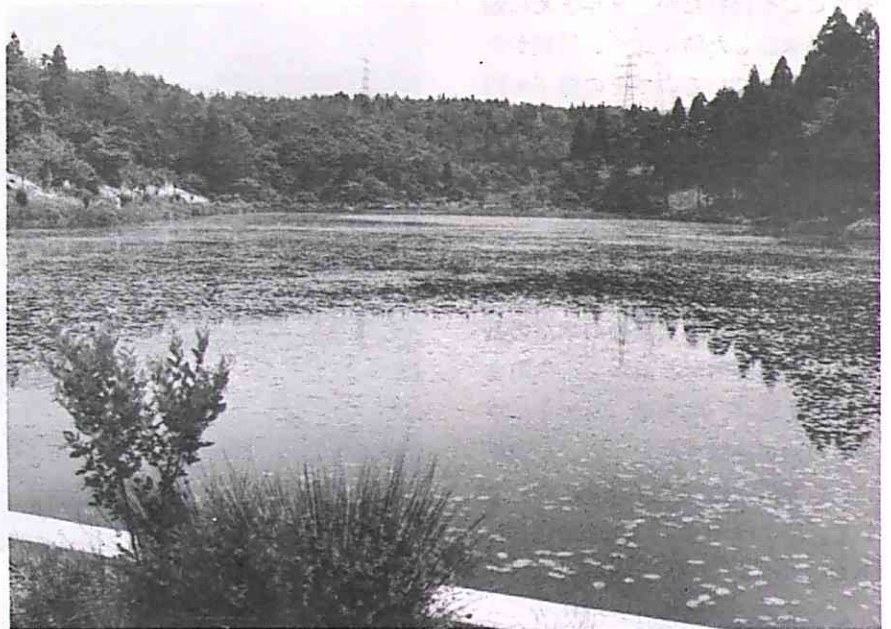
【その3 村岡の湿地】

瀧澤の隣の村岡集落の南西端公園があり、そのわきに池があって公園に景観を添えている。ここは以前に湿地であった所を回りに土手を築いて池にしたもので、現在も奥の一部は湿地として残っている。水面にはジュンサイ（図4）が、水中にはノタヌキモが多い。また池の岸および奥の湿地にはカキツバタが多数の美花を咲かせていた（図4・5）。

図5は岸に多数開花するカキツバタ 遠方は奥の湿地で、ここにもヨシの間にカキツバタが多く生育する。（新潟市西小針台2-8-30）



【図3】6月7日写



【図4】水面にはジュンサイが多い 6月1日写



【図5】6月1日写